

NHK歳末たすけあい 受配要望書記入上の留意事項

受配要望書作成時に、必ずお読みください。

要望する事業にかかる支出は、令和7年12月1日～令和8年3月31日のものに限りします。

1. 受配要望事業の内容	
事業名	○ 事業名から事業内容が容易に理解できるように、具体的かつ簡潔に記入
受配要望額	○ 総事業費の4分の3以内で、上限20万円の額を記入 ※ 記入額は1万円単位とします
総事業費	○ 受配要望事業における予算額を記入 ※ 「2. 受配要望事業の予算」での収入・支出の合計額と一致します。
新規・継続	○ <u>受配要望事業が過去に本配分事業で助成を受けたことがある場合は「継続事業」、ない場合は「新規事業」</u>
事業実施形態	○ 事業を貴団体のみで実施する場合は「単独実施事業」 ○ 他の団体と共催して実施する場合は「合同実施事業」 ※ 後援・協賛は「合同実施事業」とみなしません
合同実施の団体名	○ 「合同実施」の場合は、共催する全ての団体名を記入
事業対象者 ・対象者人数	○ 受配要望事業における対象者を記入 ○ 受配要望事業における対象者人数を記入 ※ はっきりとわからない場合は概数を記入してください
事業の目的・内容	○ 事業をどのような目的で実施するのかわかり易く、具体的に記入 ○ 受配要望事業の内容、実施方法、実施場所等を具体的に、簡潔に、わかり易く記入 ※ 事業内容が配分要領2.（3）に定める「配分対象事業の要件」を満たさないものである場合は、なぜNHK歳末たすけあいの助成を受けてその事業を実施しなければならないのか、明確な理由を記入 〔事業例〕 年間を通じた広報誌発行、歳末時期以外のイベント等
使途内容	○ 配分金の具体的な使いみちを箇条書きで具体的に記入 <u>（行動費、諸費、雑費などの抽象的な記述は不可）</u> 例）貸切バスの賃借料／入園料／高速道路代／飲料代 案内状印刷費／郵送料／会場代／消耗品代 等 ○ 申請にあたっては、配分要領の「3. 助成対象経費」に合致しているか確認してください。
実施日（時期）	○ 受配要望事業の実施（予定）日を記入 ※1 実施予定日が未定の場合は、実施の時期を記入 ※2 印刷物の作成・発行は、発行時期を記入
実施回数	○ 受配要望事業の実施回数を記入

他の助成団体への 助成申請の有無	○ 受配要望事業について、他の助成団体にも助成を申請している場合は、 「助成団体名」と「申請額」を記入
2. 受配要望事業の予算	
収入	○ NHK歳末の欄には、今回の受配要望額を記入 ○ 記載されている費目以外の収入がある場合、その費目名を記入
支出	○ 各欄に、事業に必要となる費目名を記入 ※1 支出合計額は、収入合計額と一致します ※2 配分要領の「3. 助成対象経費」を参考の上、具体的に記載してください。（行動費・諸費・雑費などの抽象的な項目名は不可）
3. 団体の概要	
法人種別	○ 該当するものに「○」を付けてください
法人名	○ 法人格を取得している場合は、略さず正式名称を記入
団体名	○ 団体名を正式名称で記入
法人認可年月日	○ 法人格を取得している場合は、法人認可を受けた年月日を西暦で記入
事業開始年月日	○ 法人認可年月日とは別に、団体が事業を開始した年月日を西暦で記入
主な事業内容	○ 団体が主として実施している事業内容を記入
4. NHK歳末たすけあいを受配して事業を実施した旨をどのようにPRするか	
○ NHK歳末たすけあいによる配分金は、多くの県民の方々からお預かりした寄付金が財源となっていますが、寄付金を実際にどのように使われているかについては、寄付者の方々にあまり知られていない現状があります。 そこで、受配者（配分を受けた団体）の立場からも、NHK歳末たすけあいの配分を受けて事業を実施したことを広くPRしていただき、運動をより活発にしていきたいと考えています。 つきましては、貴団体が配分を受けた後に必ず実施することのできるPR方法について記入してください。 例)：・ホームページやSNS等で紹介する ・広報誌や機関紙で紹介する ・作成物（チラシ、当日の資料、報告書、パンフレット等）に記載する ・事業実施時に参加者へアナウンスする ・看板を立てて表示する ・掲示板等に表示する ・役員会や総会等、会議時に報告する ・マスコミ（新聞、テレビ）に取材依頼し、配分を受けて事業実施できたことを紹介する。	